

Jーアラート発生時における対応について

- 1 Jーアラート発生時は、安全の確保を最優先に行動する。
- 2 生徒が登校する以前にJーアラートが発生した場合は、自宅待機を原則とする。
 - (1) 登校途中にJーアラートが発生した場合は、コンクリート等の頑丈な建物の地下に避難する等、安全を第一に行動する。情報を収集し、弾道ミサイルが日本上空を通過もしくは日本へ到達しないことを確認するまで、避難を続ける。
 - (2) 休校及び授業の開始については、公共交通機関の運行や学校周辺、通学経路上等の安全を確認後に、校長が決定する。
- 3 下校前にJーアラートが発令された場合は、学校待機を原則とする。
 - (1) 校長は情報を収集し、生徒の下校を判断する。
 - (2) 学校が所在する地域や生徒の居住地域及び通学経路において被害が発生している場合は、保護者への引き渡しを原則とする。